OUKA
Osaka University Knowledge Archive

Title	2011年度　意匠学会作品賞発表
Author(s)	塚田, 章
Citation	デザイン理論. 2012, 60, p. 3-4
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53448
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

2011年度　意匠学会作品賞発表

学会賞選考委員会副委員長
作品賞担当　塚　田　　章

第53回意匠学会大会に於いてパネル発表された作品の審査を７月17日以下の通り実施しました。

■ 場所　　国立民族学博物館内　会議室

■ 参加メンバー　　伊原久裕先生，櫛勝彦先生，塚田章（座長）
※作品賞の審査メンバーである山形正昭先生は当日本務校の仕事の関係で欠席でしたが，16日にパネル発表内容の審査をしていただきその内容は書面で提出されその意見も考慮して審査をしました。

■ 平成23年度審査対象の作品
・島先　京一（成安造形大学）「みんなで作るアート・インスタレーション ── 知的障がい児，美大生，一般ボランティアによる共犯的ものつくり遊びの可能性 ──」
・候　　芳芳（京都精華大学大学院）「食空間「聚楽庁」── 現代キッチンシステム提案」
・大森　正夫（京都嵯峨芸術大学）「嵯峨八景図屏風～やまと絵で描く「日本の原風景」～」
・川島　洋一（福井工業大学）「福井工業大学キャリアセンター」
・川島　洋一（福井工業大学）「福井工業大学パンフレットのディレクション」
・小野山和代（大阪芸術大学）「CONSTRUCTED TEXTILES 考「しみ　しわ　たるみ」」
・籔　　晶子（広告丸）「光のかたち」
・岡　　達也（京都工芸繊維大学）「伝統的イメージの現代における意味の再考」（仮題）
以上８点

■ 審査結果

上記，対象作品８点に対する審査を行いました。審査する上で，重視したポイントは作品賞という位置づけから，作品としての独創性，完成度，実現性等です。

審査の結果全員一致で，川島洋一氏（福井工業大学）の作品，「福井工業大学キャリアセンター」が作品賞として相応しい十分な内容であると判断しました。川島洋一氏は継続して福井工業大学のキャンパスの建築を手掛けられていて，それらを貫くコンセプトが明確に反映された作品として「福井工業大学キャリアセンター」が在ると指摘する委員もいました。また，キャリアセンターに設けられている利用者とのコミュニケーションを図る為の情報掲示板のデザインは優れていて，それだけを取り出しても十分作品賞に値するレベルの高いものであるとの意見もありました。

福井工業大学キャリアセンター